

2025 年 7 月 16 日

報道関係各位

公益財団法人川崎市産業振興財団

川崎市産業振興財団は、創薬を目指す起業家を支援するために、厚生労働省と創薬エコシステム発展支援事業に関し、委託事業契約を締結しました。

- 創薬を目指す起業家へ、研究開発加速のための事業を支援します。
- 医薬品開発の各ステージに精通した専門家をメンターとして設置し、技術課題の助言、資金調達戦略支援、知財戦略支援等を実施します。
- 米国インキュベーターBioLabs 社を通じて、海外製薬企業や海外投資家と接続し、事業化・出口戦略を支援します。

2025 年 6 月 30 日、川崎市産業振興財団は、厚生労働省と創薬エコシステム発展支援事業に関し、委託事業における契約を締結しました。

事業の目的

本事業は、厚生労働省「創薬エコシステム発展支援事業」の趣旨に基づき、我が国の創薬エコシステムを持続的かつ戦略的に強化・発展させることを目的としています。川崎市産業振興財団 iCONM in collaboration with BioLabs (以下、iCONM with BioLabs) は、米国インキュベーター BioLabs 社と共に、アカデミアや創薬スタートアップ等が保有する有望な創薬シーズをグローバルへ接続し、創薬シーズの海外展開を目指します。さらに将来的には、海外展開に成功したスタートアップをフラッグシップとし、継続的に成功例を生み出す創薬エコシステムを日本に創ることを目指しています。

事業の内容

本事業を通じて iCONM with BioLabs は、研究開発ポテンシャルの高い創薬シーズを有し、早期実用化を目指す大学またはスタートアップの起業家や、企業からのカーブアウトシーズを対象に、薬事・規制戦略支援、TPP 作成支援、知財・法務支援、海外展開支援等の包括的なサポートを提供します。これらサポートは、製薬業界経験者を含む研究開発等の伴走支援や、海外人材を含むアドバイザーによる事業支援、海外エコシステムと創薬開発を熟知したサイエンティフィックアドバイザーボードを通じて提供されます。また、支援対象者の発掘はアウトリーチ方法を主としていますが、ご相談を受け付けていますので Web ページ (<https://iconm-service.kawasaki-net.ne.jp/>) を通じてご連絡ください。

参考

厚生労働省「創薬エコシステム発展支援事業」について

質の高い研究から見いだされた創薬ターゲット・シーズ開発等において、創薬に関する実績を有する研究開発等支援者の関与のもとで適切にバリデーションが実施され、その上で、スタートアップ企業のプロジェクトとして、出口を見据えてバックキャスト型のシーズ開発が進められることが重要である。そこで、本事業では、日本の創薬エコシステムのプレイヤーとして事業終了後も継続的にスタートアップ企業の実用化活動を支援可能な事業会社、ベンチャーキャピタル等（以下「民間支援事業者」という。）の研究開発等支援者が海外の創薬エコシステム人材等と連携して、製薬企業等からのカーブアウトシーズの研究開発、スタートアップ企業等の活動を支援し、最終的に日本の創薬エコシステムの発展につなげる。具体的には、大きく以下の3点を目的とする。

- ① 海外進出までを視野に入れた支援
- ② 民間支援事業者によるスタートアップ企業の支援
- ③ 日本の創薬エコシステムの発展

本事業では、民間支援事業者を委託先とし、上記を目的とする活動に関する資金を提供し、民間支援事業者の活動を通じて得られた知見を次年度以降の我が国の創薬エコシステムの発展支援に活かすため、成果として取りまとめる。

プレスリリース



【〇創業エコシステム・創業クラスターの発展支援】

施策名：創業エコシステム発展支援事業

令和6年度補正予算案 30億円

医政局医薬産業振興・医療情報企画課
(内線2524、8251)

① 施策の目的

我が国の成長産業・基幹産業である医薬品産業について、日本を世界の人々に貢献できる「創業の地」とするため、アカデミアシーズ等の実用化に向けた橋渡しの支援を行う。

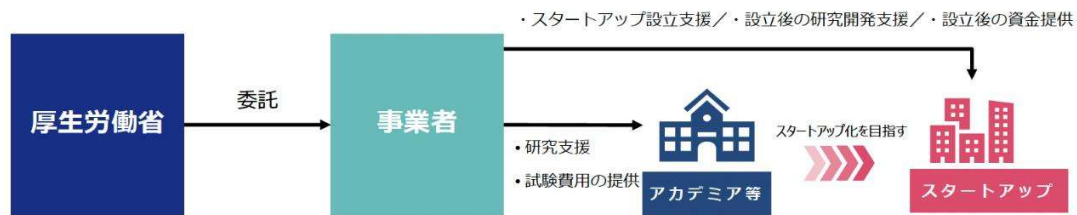
② 対策の柱との関係

I	II	III
○		

③ 施策の概要

我が国の優れた創業シーズを、早期にスタートアップ化できるよう、創業の経験を有する研究開発支援者による実用化に向けたアカデミアシーズ等への研究支援、ターゲット・コンセプト検証試験、スタートアップ設立支援、当該スタートアップの研究開発支援等を実施する。

④ 施策のスキーム図、実施要件(対象、補助率等)等



⑤ 成果イメージ(経済効果、雇用の下支え・創出効果、波及プロセスを含む)

優れた創業シーズの実用化を通じて、アカデミアや創業スタートアップに対する民間投資を呼び込むことが可能。

42

令和6年度補正予算案主要施策集より引用

川崎市産業振興財団インキュベーション事業推進室(iCONM in collaboration with BioLabs)について

iCONM in collaboration with BioLabs は、羽田空港の対岸に位置する川崎市殿町キングスカイフロントにある「ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)」内にある、ライフサイエンス分野のスタートアップを支援するインキュベーション施設です。日本の高い研究技術力に 対して、iCONM の研究支援環境と米国ボストンにあるバイオ領域のグローバルインキュベーター BioLabs の社会実装支援経験の強みをかけ合わせ、スタートアップを支援します。iCONM in collaboration with BioLabs では、370 種類を超える、微細加工・化学合成・バイオ・動物実験系の共用機器を備えています。

問い合わせ先

iCONM in collaboration with BioLabs 創業エコシステム発展支援事業事務局

担当：中本理恵・岡井孝諭・来栖竜太郎

ウェブサイト：<https://iconm-service.kawasaki-net.ne.jp/>